【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】平成22年11月4日(2010.11.4)

【公開番号】特開2008-75875(P2008-75875A)
【公開日】平成20年4月3日(2008.4.3)
【年通号数】公開・登録公報2008-013
【出願番号】特願2007-243949(P2007-243949)
【国際特許分類】
Ｆ１６Ｆ　15/067　(2006.01)
Ｆ１６Ｆ　15/08　(2006.01)
Ｆ１６Ｆ　15/06　(2006.01)
Ｆ１６Ｆ　15/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ１６Ｆ　15/067
Ｆ１６Ｆ　15/08　Ｇ
Ｆ１６Ｆ　15/06　Ｚ
Ｆ１６Ｆ　15/02　Ｊ

【手続補正書】
【提出日】平成22年9月15日(2010.9.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００２】
ケーブルの共振周波数の活動度は、ケーブルおよびケーブル／クランプ支持システムの質量および剛性により決まる。エンジン不均衡力と同じ位相および振幅であるケーブルの共振周波数応答の活動度は、強制関数の相および振幅に依存し、強制関数がケーブルのモード応答と合致する場合、早期の障害をもたらすことがある。エンジンに導入されるものとしての導電体およびケーブルには、これらの用途において、高水準の振動性の環境に耐えるための効果的な制動および支持の制約が必要となる。
【特許文献１】米国特許第７１９７４３０号公報